

遠隔による複式学習

学級に異なる2つの学年が在籍する複式学級では、担任がいずれかの学年と直接学習している間、一方の学年は、児童が一人または班で学習に取り組むスタイルとなっています。

6月29日、鶉・館小学校の2校の3・4年生複式学級の担任2人が、遠隔で3・4年生のいずれかの児童と直接関わりながら学習する、これまでの複式学習のスタイルを一步すすめた授業を行い、社会科見学(7/9、3年生Aコープ・4年生ダム他)のねらいや流れの確認、見学先での役割等を決めました。

先人より研究・改善されてきた複式指導に、新たな指導のあり方が今後期待されます。



地域で見守る子供の安全

6月上旬、檜山管内において不審者による児童への声掛け事案(「お菓子をあげるからついておいで」)がありました。

町内の各校では、安心メールで保護者に知らせるとともに、小学校では集団下校の対応を取りました。

北海道警察から5月末現在における子供(13歳未満)を対象とする性犯罪等の前兆(声掛け、つきまとい、容姿の撮影等)と見られる事案の認知件数・傾向が発表されました。

右記の表のとおり、態様別では「声掛け」が全体のほぼ4割となっていて、声を掛けられた後の対応によっては、犯罪に巻き込まれ兼ねない状況にあります。

また、発生時間帯や場所から、下校の時間帯に道路で発生する割合がたいへん高くなっています。



児童生徒が犯罪に巻き込まれることがないよう、地域の多くの大人の目で、子供たちの見守りをお願いいたします。

前兆事案態様別割合 (%)

声掛け	38.3
容姿の撮影	15.3
つきまとい	11.7
身体露出	11.3
痴漢、身体接触	10.4
ストーカー等	0.5
その他	12.6

前兆事案の傾向 (%)

○発生時間帯

14時台	21.2
15時台	31.1
16時台	16.2
その他・不明	31.7

○発生場所

道路(歩道)上	76.1
建物内	2.7
公園	15.8
その他	5.4